

令和5年神奈川県
国家戦略特別区域限定保育士試験問題


保 育 実 習 理 論

(選択式 20 問)

指示があるまで開かないこと

解答用紙記入上の注意事項

- 1 解答用紙と受験票の受験番号が同じであるか、カナ氏名・科目名を確認し、誤りがある場合は手を挙げて監督員に申し出ること。
- 2 漢字氏名を必ず記入すること。
- 3 解答用紙は、折り曲げたりメモやチェック等の書き込みをしないこと。
- 4 鉛筆またはシャープペンシル (HB～B) で、濃くはっきりとマークすること。
正しく記入・マークされていない場合は、採点できないことがあります。

(良い例) …  (濃くマークすること。はみだしは厳禁。)

(悪い例) …       

- 5 各問に対し、2つ以上マークした場合は不正解とする。
- 6 訂正する場合は、「消しゴム」であとが残らないように消すこと。

問1 次の曲の伴奏部分として、A～Dにあてはまるものの適切な組み合わせを一つ選びなさい。

著作権の関係により公表できません。

(組み合わせ)

	A	B	C	D
1	ア	イ	ウ	オ
2	ア	エ	ウ	イ
3	ウ	イ	ア	オ
4	ウ	オ	イ	ア
5	オ	ア	ウ	エ

問2 次のA～Dの音楽用語の意味を【語群】から選択した場合の正しい組み合わせを一つ選びなさい。

- A più mosso
- B agitato
- C espressivo
- D scherzando

【語群】

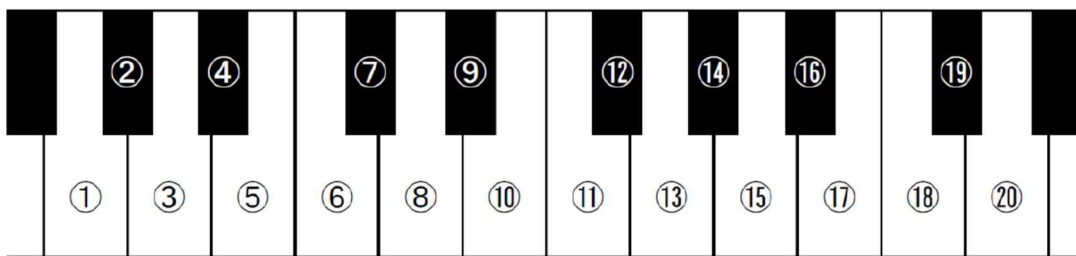
ア だんだん速く	イ 激しく	ウ 悲しく
エ おどけて	オ 今までより遅く	カ 弱くしながら段々遅く
キ 表情豊かに	ク 今までより速く	

(組み合わせ)

- | | A | B | C | D |
|---|---|---|---|---|
| 1 | ア | カ | ウ | オ |
| 2 | エ | ア | ク | オ |
| 3 | オ | イ | キ | ア |
| 4 | オ | ウ | カ | ク |
| 5 | ク | イ | キ | エ |

問3 次のコードネームにあてはまる鍵盤の位置として、正しい組み合わせを一つ選びなさい。

	ア	イ	ウ
F ^{aug} :	⑦⑪⑮	③⑥⑫	⑪⑭⑱
A ₇ :	⑬⑮⑲	⑥⑩⑭	⑥⑨⑮
E ^b _m :	⑨⑫⑮	④⑨⑫	①④⑨
G [#] _{dim} :	⑤⑧⑭	⑧⑭⑱	⑨⑭⑰

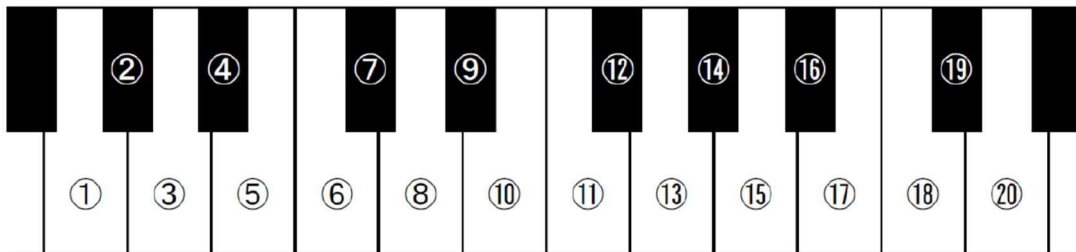


(組み合わせ)

	F ^{aug}	A ₇	E ^b _m	G [#] _{dim}
1	ア	ア	イ	ア
2	ア	イ	イ	ウ
3	イ	ア	ウ	ア
4	イ	ウ	ア	イ
5	ウ	イ	ア	ウ

問4 次の曲をクラスで歌ってみたところ、高い音が歌いにくそうであった。そこで長2度下の調に移調することにした。その場合、A、B、Cの音は鍵盤の①から⑳のどれを弾くか、正しい組み合わせを一つ選びなさい。

著作権の関係により公表できません。



(組み合わせ)

- | | A | B | C |
|---|---|---|---|
| 1 | ⑧ | ⑬ | ⑩ |
| 2 | ⑩ | ⑮ | ⑫ |
| 3 | ⑪ | ⑯ | ⑬ |
| 4 | ⑪ | ⑱ | ⑮ |
| 5 | ⑬ | ⑱ | ⑮ |

問5 次の楽譜は、ある曲の歌いはじめの部分のリズムを表している。その曲は次のうちどれか、一つ選びなさい。

著作権の関係により公表できません。

- 1 「かわいいかくれんぼ」(作詞:サトウ ハチロー 作曲:中田喜直)
- 2 「うみ」(作詞:林柳波 作曲:井上武士)
- 3 「ゆりかごの歌」(作詞:北原白秋 作曲:草川信)
- 4 「トマト」(作詞:荘司武 作曲:大中恩)
- 5 「あくしゅでこんにちは」(作詞:まど・みちお 作曲:渡辺茂)

問6 次の文のうち、適切な記述を○、不適切な記述を×とした場合の正しい組み合わせを一つ選びなさい。

- A 「まっかな秋」(作詞:薩摩忠 作曲:小林秀雄)の歌詞には、「とんぼ」が出てくる。
- B イ短調の和声的短音階は、ファとソに井がつく。
- C 導音は、主音に進む性質を持つ。
- D 長胴太鼓は、宮太鼓と呼ばれることもある。

(組み合わせ)

- | | A | B | C | D |
|---|---|---|---|---|
| 1 | ○ | ○ | × | ○ |
| 2 | ○ | × | ○ | ○ |
| 3 | ○ | × | × | ○ |
| 4 | × | ○ | ○ | × |
| 5 | × | ○ | × | × |

問7 次の文は、色に関する記述である。不適切な記述を一つ選びなさい。

- 1 色には色相、明度、彩度の三つの性質があり、これを色の三原色という。
- 2 同じ明度の色も、暗い背景の中では明るく、明るい背景の中では暗く感じて見える。
- 3 補色どうしの組み合わせは、互いの色を引き立たせ、混ぜると無彩色に近い色になる。
- 4 各色相の中でもっとも彩度の高い色を純色という。
- 5 同じ彩度の色も、低い彩度の中では鮮やかさを増し、高い彩度の中ではにぶく見える。

問8 次の文は、子どもの描画活動の発達段階に関する記述である。(A)～(D)
にあてはまる語句の正しい組み合わせを一つ選びなさい。

1歳～2歳半頃の描画活動は、(A)と呼ばれるもっとも初期段階の絵画的表現である。描画材を手にした自らの手の動きの痕跡が画面上に点や線、うずまき型として現れてくる。2歳～3歳半頃の描画活動では、「線や形を描く行為」と「言葉」が統合されることにより、子どもにとって初めての何らかの意味を持つ絵が登場する。この時期を(B)という。この時期は、「表したい事柄」と「描いた形」と「言葉」をつなごうとするが、子どもには、「それらしさ」を絵で表そうとする意識はまだない。3歳～5歳頃の描画活動では、他の事物に比べて人間を表したと思われる表現が多く登場するようになる。丸い形から足や手を連想させる線が生えた(C)と呼ばれる人間像である。5歳～9歳頃の描画活動は、児童絵画における様々な特徴のある描画法が出現するようになる。例えば、家の中や自動車の中で起こった出来事を表現する場合に、描きたい物が何かの後ろ側にあったり、陰になって直接は見えないような状況にある場合に、外側にあるものを透過させて描く(D)などである。

(組み合わせ)

	A	B	C	D
1	拡大表現	意味づけの時代	原始人	展開的描法
2	スクリブル	意味づけの時代	頭足人	レントゲン描法
3	スクリブル	前図式期	頭足人	展開的描法
4	拡大表現	図式期	原始人	展開的描法
5	スクリブル	図式期	原始人	レントゲン描法

問9 次の文のうち、適切な記述を○、不適切な記述を×とした場合の正しい組み合わせを一つ選びなさい。

- A チゼック (Cizek, F.) の子どもたちに対する美術教育の思想は、1927 (昭和2) 年頃から日本に紹介され、その後の創造美育運動に大きな影響を与えた。
- B 1910 (明治43) 年に図画教育の教科書として発行された『新定画帖』の指導内容は、鉛筆を用いた写生画と毛筆を用いた自由画の2種類である。
- C 大正時代の芸術教育運動のなかで、山本鼎は臨画のお手本主義の重要性を提唱し、子どもたちへの模倣による指導法を確立した。
- D 創造美育運動の起源は、日本が戦後の復興へと向かおうとする1950 (昭和25) 年、福岡県北九州市で開催された久保貞次郎らによる第1回児童画公開審査会である。

(組み合わせ)

	A	B	C	D
1	○	○	○	○
2	○	○	×	○
3	○	×	×	×
4	×	○	○	×
5	×	×	○	×

問10 次の文は、「保育所保育指針」第2章「保育の内容」2「1歳以上3歳未満児の保育に関わるねらい及び内容」(2)「ねらい及び内容」オ「表現」の一部である。

(A) ～ (E) にあてはまる語句の正しい組み合わせを一つ選びなさい。

オ 表現

感じたことや考えたことを自分なりに表現することを通して、豊かな (A) や表現する力を養い、創造性を豊かにする。

(ア) ねらい

① (B) の諸感覚の経験を豊かにし、様々な感覚を味わう。

(中略)

(イ) 内容

① 水、砂、土、(C)、粘土など様々な素材に触れて楽しむ。

(中略)

⑥ 生活や(D)の中で、興味のあることや経験したことなどを自分なりに表現する。

(ウ) 内容の取扱い

(中略)

④ 身近な自然や身の回りの事物に関わる中で、発見や心が動く経験が得られるよう、諸感覚を働かせることを楽しむ遊びや(E)を用意するなど保育の環境を整えること。

(組み合わせ)

	A	B	C	D	E
1	感性	体	木	遊び	素材
2	感性	体	木	学び	素材
3	感性	身体	紙	遊び	素材
4	表現	身体	紙	学び	教材
5	表現	身体	紙	遊び	教材

問11 次の【Ⅰ群】の行事と【Ⅱ群】の行事の説明および【Ⅲ群】の行事に関わる折り紙を結びつけた場合の正しい組み合わせを一つ選びなさい。

【Ⅰ群】

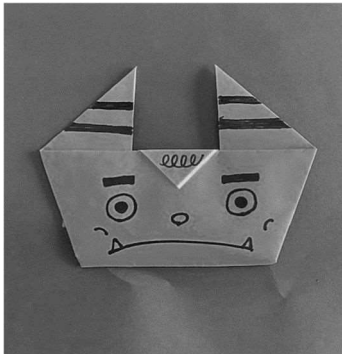
- ア 正月
- イ 節分
- ウ 端午の節句
- エ 七夕

【Ⅱ群】

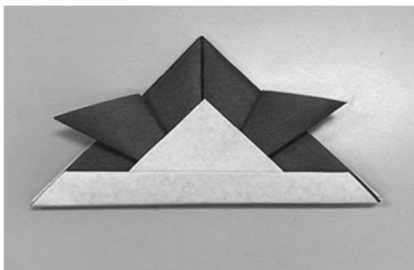
- ア 餅をつき新年（年神様）を迎えるための依り代である門松・しめ縄・鏡餅などを飾る。
- イ 星まつりの伝説で、手芸や織物、習字の上達を祈る風習として中国から伝わった。
- ウ 鯉のぼりを立てたり、柏餅やちまきを食べたりする。武者人形を飾り、子どもの成長を祝う。
- エ 季節の分かれ目のこと。家から悪霊や災難を追い払うための行事。

【Ⅲ群】

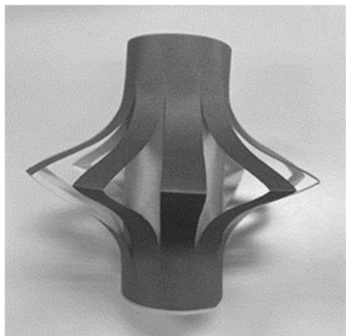
ア



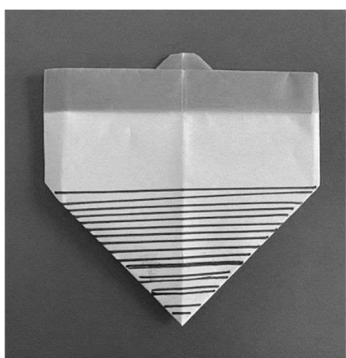
イ



ウ



エ



(組み合わせ)

	I 群	II 群	III 群
1	ア	ア	エ
2	イ	イ	ウ
3	ウ	エ	イ
4	エ	ウ	ア
5	エ	エ	ウ

問12 次の文は、子どもが自然物を用いた造形活動を行う際に、保育者が配慮することについての記述である。適切な記述を○、不適切な記述を×とした場合の正しい組み合わせを一つ選びなさい。

- A あさがおの花びらをすりつぶして色水をつくるために、すり鉢とすりこぎを用意する。
- B 折ったばかりの小枝は日に干して乾燥させてから使う。
- C どんぐりは中に虫が入っていることがあるので、水でよく洗う。
- D 落ち葉をポリ袋に貼るために両面テープを用意する。

(組み合わせ)

	A	B	C	D
1	○	○	×	○
2	○	○	×	×
3	○	×	○	×
4	×	×	○	○
5	×	×	○	×

問13 次の【Ⅰ群】の用語と【Ⅱ群】の説明を結びつけた場合の正しい組み合わせを一つ
選びなさい。

【Ⅰ群】

- A 紙芝居
- B 絵本
- C 人形劇
- D ストーリーテリング

【Ⅱ群】

ア 宗教家であり教育者であるコメニウス（Comenius, J. A.）による『世界図絵』（1658年）が、一般的には始まりと考えられることが多い。

イ 伝承や本に書かれたお話などを、道具を使わずに語り手の声や表情だけで聞かせる。

ウ 絵巻を源流とする日本独自の文化財であり、1930年頃から街頭で行われて全国的に
流布した。1930年代中頃からは、教育的な活用をはかるタイプが刊行された。

エ 「動き」による表現の比重が大きく、演劇の基本的な3分野の一つを構成する。

（組み合わせ）

- | | A | B | C | D |
|---|---|---|---|---|
| 1 | ア | ウ | イ | エ |
| 2 | イ | エ | ア | ウ |
| 3 | ウ | ア | イ | エ |
| 4 | ウ | ア | エ | イ |
| 5 | ウ | エ | イ | ア |

問14 次の【Ⅰ群】の「保育所保育指針」第2章「保育の内容」エ「言葉」に関する記述の一部と【Ⅱ群】の年齢区分を結びつけた場合の正しい組み合わせを一つ選びなさい。

【Ⅰ群】

- A 日常生活の中で、文字などで伝える楽しさを味わう。
- B 生活の中で言葉の楽しさや美しさに気付く。
- C 保育士等の応答的な関わりや話しかけにより、自ら言葉を使おうとする。
- D 絵本や紙芝居を楽しみ、簡単な言葉を繰り返したり、模倣をしたりして遊ぶ。
- E 保育士等とごっこ遊びをする中で、言葉のやり取りを楽しむ。

【Ⅱ群】

- ア 1歳以上3歳未満児
- イ 3歳以上児

(組み合わせ)

	A	B	C	D	E
1	ア	ア	ア	ア	イ
2	ア	イ	イ	ア	ア
3	イ	ア	ア	ア	ア
4	イ	イ	ア	ア	ア
5	イ	イ	ア	ア	イ

問15 次の文は、保育者の子どもに対する関わりについての記述である。適切な記述を○、不適切な記述を×とした場合の正しい組み合わせを一つ選びなさい。

- A 登園時、母親に抱かれて、なかなか離れられない子どもに、「お母さんの抱っこって嬉しいね」等、子どもの気持ちを受け止め、子どもが好きな遊びに誘うなどして、子ども自身が気持ちを切り替えられるような働きかけを行う。
- B 製作活動で、子どもが描いた作品を見て、「そこ違うよ。もう一度描いてみる？」とだけ言って、描き直すように働きかける。
- C 排泄の失敗をしてしまった3歳児の子どもに対して、子どもの羞恥心や傷ついた気持ちを配慮し、トイレ等の人目につかない場所で、「着替えをしたら気持ちよくなるからね」と声をかけて対応する。
- D 集団行動をするための言葉がけをした際、言葉がけを聞かない子どもに「○○しないなら△△できないからね」と言葉をかける。
- E 並ぶときなどに、子どもの自発的行動を待てず、腕を掴んで引っ張る。

(組み合わせ)

	A	B	C	D	E
1	○	○	×	×	○
2	○	×	○	○	×
3	○	×	○	×	×
4	×	○	×	○	○
5	×	×	○	○	×

問16 次の文は、「保育所保育指針」第5章「職員の資質向上」1「職員の資質向上に関する基本的事項」の一部である。この文を完成させる場合、(A)～(C)の語句が正しいものを○、誤ったものを×とした場合の正しい組み合わせを一つ選びなさい。

保育所においては、保育の内容等に関する（A 第三者評価）等を通じて把握した、保育の質の向上に向けた課題に（B 個人的）に対応するため、保育内容の改善や保育士等の役割分担の見直し等に取り組むとともに、それぞれの職位や職務内容等に応じて、各職員が必要な（C 知識及び技能）を身につけられるよう努めなければならない。

(組み合わせ)

	A	B	C
1	○	○	×
2	○	×	○
3	○	×	×
4	×	○	○
5	×	×	○

問17 次の文は、「保育所保育指針」第2章「保育の内容」4「保育の実施に関して留意すべき事項」に関する記述である。適切な記述を○、不適切な記述を×とした場合の正しい組み合わせを一つ選びなさい。

- A 子どもにとって魅力的な環境を構成し、意欲的に取り組みたくなる活動を子どもと共に計画していくことも大切である。
- B 子どもが自ら周囲に働きかけ、試行錯誤しつつ、自分で行うことの充実感が味わえるように、保育士等が子どもの一つ一つの行動を決め、実行させることが必要である。
- C 子どもがスムーズに行動できるよう、男の子は青、女の子は赤といったイメージに基づいて、子どもの性別などにより対応を変えると良い。
- D 保育士等は、子どもの心と体の関係を十分に理解した上で、子どもの存在を全体として受け止め、丁寧に関わることが大切である。

(組み合わせ)

	A	B	C	D
1	○	○	○	×
2	○	○	×	○
3	○	×	×	○
4	×	○	○	○
5	×	○	○	×

問18 次の【事例】を読んで、【設問】に答えなさい。

【事例】

実習生のNさんは、保育所の2歳児クラスで実習を行っています。園庭で遊んだ後、保育室に戻って着替えをし、昼食となります。Nさんは、園庭で一緒に遊んだSちゃんの着替えを手伝おうとしました。Sちゃんは自分で洋服を着ようとしていますが、一人で着替えるのは難しい様子です。他の子どもたちは、着替えて昼食を食べようとしています。

【設問】

この時のNさんの対応として、「保育所保育指針」第2章「保育の内容」2「1歳以上3歳未満児の保育に関わるねらい及び内容」に照らし、適切な記述を○、不適切な記述を×とした場合の正しい組み合わせを一つ選びなさい。

- A 「自分でしよう」という気持ちを尊重して見守る。
- B 昼食に遅れてしまうので、「Sちゃんだけ食べられなくなっちゃうよ」と急かす。
- C できないところを「こうしたらよいよ」と具体的に言葉にしながらかん助する。
- D Sちゃんに声を掛けずに、Nさんが着せる。
- E 励ましたり、さりげなく手伝ったりしながらかん助する。

(組み合わせ)

	A	B	C	D	E
1	○	×	○	○	○
2	○	×	○	×	○
3	○	×	×	○	×
4	×	○	○	×	×
5	×	×	○	○	○

問19 児童養護施設で働き始めたCさんは、研修で「児童養護施設運営ハンドブック」(平成26年3月 厚生労働省)を通して権利擁護について学び、日々の実践に活かしていこうと思いましたが、Cさんがとった行動で不適切なものを一つ選びなさい。

- 1 自分の気持ちを上手く表現できない子どもには、日々の生活の中で見せる言動や表情から意向をくみ取ることが意識して関わるようにした。
- 2 子どもが「自分が大切にされている」と感じられるように、衣食住の在り方を見直した。
- 3 権利ノートなどを用いて、子どもに権利があることをわかりやすく説明した。
- 4 子どもが意見を言えるように、定期的にミーティング等の場を設けることを提案した。
- 5 他の保育士が子どもを大声で叱っている声が聞こえたが、子どもの自尊心を傷つけないために確認に行かなかった。

問20 次の文は、児童養護施設での実習事前指導において、実習担当者が「児童福祉施設の設備及び運営に関する基準」(昭和23年厚生省令第63号)をもとに、設備の基準並びに職員配置等について実習生に説明した内容である。適切な記述を○、不適切な記述を×とした場合の正しい組み合わせを一つ選びなさい。

- A 児童30人以上を入所させる児童養護施設には、医務室及び静養室を設けなければならない。
- B 便所は、入所児童数にかかわらず、男子用と女子用とを別にしなければならない。
- C 児童養護施設の長は、児童養護施設の職員として3年以上勤務した者でなければならない。
- D 児童養護施設の長は、児童指導員及び保育士のうち少なくとも1人を児童と起居を共にさせなければならない。

(組み合わせ)

- | | A | B | C | D |
|---|---|---|---|---|
| 1 | ○ | ○ | ○ | × |
| 2 | ○ | × | × | ○ |
| 3 | × | ○ | ○ | ○ |
| 4 | × | ○ | ○ | × |
| 5 | × | × | ○ | ○ |